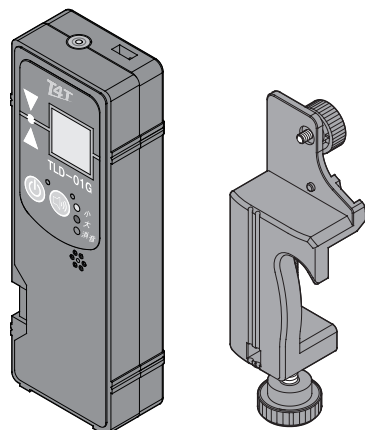


取扱説明書



受光器 TLD-01G



ご使用前に必ずお読みください

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

- この取扱説明書を必ずお読みになり、実際に本製品を操作しながらご確認ください。また本書を大切に保管して下さい。
- 取扱説明書の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。
- 取扱説明書の図は説明を分かりやすくするために、実際とは多少異なる場合があります。
- 製品の外観及び仕様を改善の為予告なく変更する場合があります。

■ お手入れと保管

1. 受光窓が汚れるとラインを正しく検出できないことがあります。
柔らかい布などで汚れを拭き取ってください。
2. 他の汚れは柔らかい布に水、または水で薄めた中性洗剤を含ませて軽く拭き取ってください。
3. 高温や多湿になる場所では保管しないでください。
4. 長期間使用しない場合は、電池を抜取って保管してください。
電池を入れたままで長期保管すると電池から液漏れを発生する場合があります。

■ 使用上のご注意



警告

受光するときにレーザー光を直接のぞきこまないようにしてください。



注意

1. 雨水などを受けない場所でご使用してください。
2. 落下させたり、強い振動や衝撃を与えないでください。
3. 受光器は弊社対応モデル以外には使えません。
4. 外乱（反射光、蛍光灯等のノイズ）により正しく検出できない場合があります。
5. ラインの両端付近では受光距離が短くなります。
6. ラインが十字に交差する（縦と水平ライン）箇所では正しく検出できません。
7. 水平ラインの場合は受光器を縦置き状態で使用してください。
垂直ラインを同時に受光窓に入射させると、正しい検出ができません。
垂直ラインを検出する場合も同様に、水平ラインを同時に入射しない位置で使用してください。

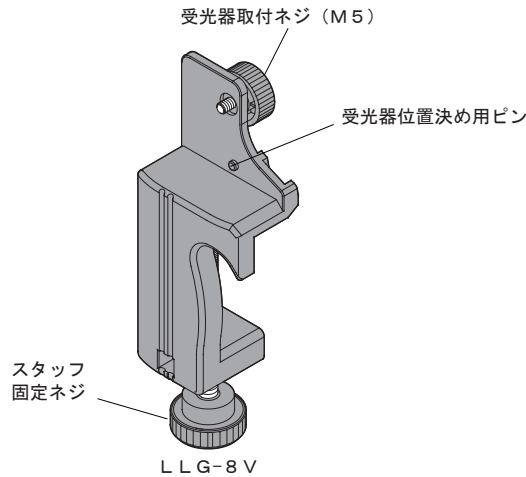
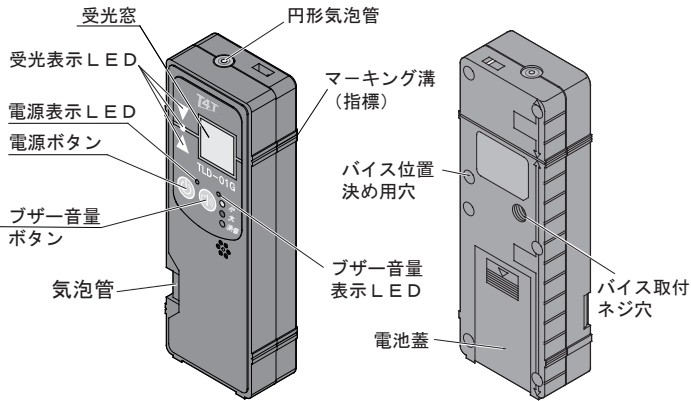
■ 仕様

受光距離	1.5～2.5m（ライン光中央付近）	
受光精度	±1mm	
受光指示	表示LED	上/センター/下
	ブザー音	長断続音/連続音/短断続音
音量	音量切替	小さい音→大きい音→消音
	音量表示	緑色→赤色→消灯
電源	9V積層乾電池（006P）1個	
電源タイマー	約10分後にオートパワーオフ	
電池警告表示	電源表示LED点滅で表示	
使用温度範囲	-10℃～+50℃	
寸法/質量	51mm×150mm×27mm/0.12kg	
付属品	9V積層乾電池（1個）、取扱説明書 専用バース（LLG-8V）	

※1. 主要機能および形状などは改良のため変更する場合があります。

※2. 使用・環境条件により異なります。

■ 各部の名称

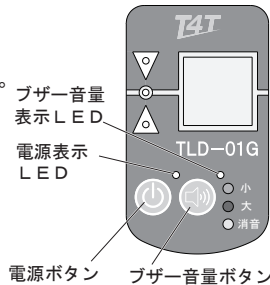


■ 操作パネル

■ 電源ボタン

電源ボタンを押すと、「ピー」とブザーが鳴り、電源表示LED（緑色）が点灯します。その他の表示LEDも瞬間的に点灯し、消灯します。ライン光を10分間以上受光しないと自動的に電源が切れます。電源を切るには電源ボタンを押します。ブザーが「ピーピー」と鳴り、電源表示LEDが消灯します。

注：電源表示LEDが点滅したらそろそろ電池の寿命です。新しい電池に交換してください。そのまま使用しますと、しばらくして動作を停止します。



■ ブザー音量ボタン

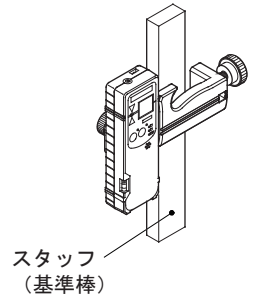
ブザー音量ボタンを押すと、「ピッ」と鳴りブザー音が[小さい音]から[大きい音]に切替ります。もう一度ブザー音量ボタンを押すと、「ピッ」と鳴り[大きい音]から[消音]に切替ります。

■ 受光器の特長

1. グリーンレーザー墨出し器用受光器です。
2. 屋外やライン光の見難い室内でも高精度の墨出し作業ができます。
3. 気泡管付きなので正確な検出ができます。
4. 9V積層乾電池（006P）を電源にしています。

■ バイスの使用法

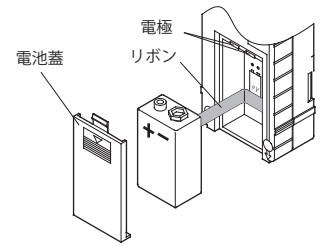
※ 受光器のバイス位置決め穴に受光器位置決めピン（凸部）を合わせ受光器付取付ネジを締め付けて固定します。バイスをスタッフに取付け底面からの高さが一定であるか検査する場合（例：床面の水平検査）に用いると便利です。



■ 使用方法

■ 電池装填の方法

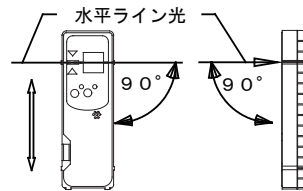
1. 電池蓋の▼部を軽く押しながら▼方向にずらして外します。
2. リボンを手前に引いて9V積層乾電池を取り出します。新しい積層アルカリ乾電池1本を、電池ケースの表示に合せ（+）、（-）を正しく入れます。電池蓋を電池ケースの溝に合わせ▼方向と逆方向にずらして固定します。



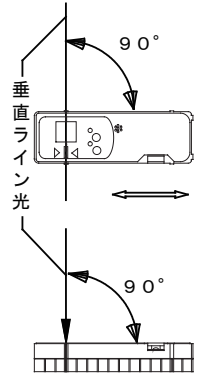
注：リボンを電極及び電池蓋にはさまないように電池を収納してください。

■ ライン光の検出

1. 水平ライン光の検出は図のような位置で検出します。



2. 垂直ライン光の検出は図のような位置で検出します。
3. ライン光が受光窓に当たるように、受光器を動かします。



4. 受光表示LED（▼、▲）が点灯した場合、受光器を表示している方向に動かします。▼の場合 下方向を意味します。▲の場合 上方向を意味します。
5. 受光表示LED（＝）緑色が連続点灯する位置まで動かします。緑色LEDが連続点灯する付近で、垂直又は水平の気泡管を合わせます。
6. マーキング溝を使用して鉛筆などで壁面や床面に印を付けます。

▼	表示LED：赤色 ブザー音：長断続音
＝	表示LED：緑色 ブザー音：連続音
▲	表示LED：橙色 ブザー音：短断続音